



母校九十年を迎えて



第八代同窓会 会長
福島 堅一(35Ab)

福島 堅一(35Ab)

創立90周年を迎えるにあたって



第二十五代 校長
岡本 幹也

岡本 幹也

旭農、永農同窓生の皆様には、平成二五年の新春を、大きな希望をもって迎えられたこととお喜び申し上げます。旭川農業高校が開校九十年を迎えることはその歴史の大きさに感慨深いものがあり、永い歴史の中で多くの卒業生を育てあげた業績は、地域あるいは日本の産業に大きな貢献をしたと、卒業生として大きな誇りであります。今も高度で充実した農業教育の理念のもと、生徒達の能力を引き出し、より力を付けて勉強の成果を地域産業に貢献できる様に、在学中から活動の成果を地域の人々との交流を深める中で、その活動を理解される活発な勉強を展開している姿を見る時、同窓会としての支援を会員の皆様に深くご理解をとめるものであります。

それは農業者の土と汗にまみれた努力のたまものです。大量流通時代の今の消費者の選択と理解が必要だと思います。世界中から欲しいものを思うがままに輸入していることがフードマイレージをいわずに悪化させているなど、この様な厳しい社会に果立って行く生徒に戸の社会に適應能力がもてられます。今、義務教育では基礎基本を身につけ、より学力、体力の向上が喫緊の課題としてとり上げられ、その子供達を受ける高校、大学教育にも大きな期待があります。旭農に於いてもすばらしい教育環境と力量ある教師のものと知識、技能の習得と思考力、判断力、表現力のバランスのとれた、人間性豊かな生徒の育成をお願いするところです。卒業して来る生徒を同窓生としてしっかりと受けとめ各地域での活躍を期待し、その指導助言をして行くため同窓生の皆様のご理解と協力をお願いする次第です。

永農・旭農同窓生の集い



校舎内に響くプラスバンドの音色、部活動で廊下を走りまわる生徒達。「素晴らしい学校だなあ」4月1日に引つ越しの荷物整理もそこそこ、学校に入つての感想です。さて、永農・旭農同窓生の皆様には、母校の教育活動に對しまして、日頃よりご支援、ご協力賜りまして心よりお礼申し上げます。

本校は大正12年3月に設立許可され、爾來89年間、1万3千8百余名の卒業生を輩出している伝統校であります。同窓会活動につきましても大変活発であり、「総会」、「同窓生の集い」はじめ50を越える支部活動など多くの同窓生が集い母校への思いを語って戴いております。本心にありがたいことと職員一同心より感謝いたしております。

農業科、林業科の2学科で開校した本校も、時代の変遷による学科改編により、現在は、農業科学科、食品科学科、森林科学科、生活科学科の4学科体制で、1学年160名の募集人員になつております。近年本校への志願者数が多くなつてきており、平成25年度選抜では農業科学科15倍、食品科学科18倍、森林科学科生活科学科共に13倍と、総志願者数232名となりました。70名ほどが残念な結果となり、折角志願してもらったのに校長としても心苦しく感じております。

食品科学科が従前の「園芸科」に代つて設置された経緯もございます。地域からも園芸技術者の養成が肝要との要望も戴いております。このような状況下で園芸に関する学科の増設を視野にして、各方面の協力を戴きながら進めて参りたいと考えております。

また、学校の様子では、特色ある専門教育の充実及び地域との連携強化を推進し、開かれた農業教育の充実を目指しております。鉢花や草花、野菜、作物、米、農産乳肉加工製品、木工製品の販売会をとおして、生徒達の教育活動を発信しながら地域の方々から好評を戴いております。

生徒が先生役をする、保育園・小学校などとの交流学習、地域に出張つていく「ボランティア活動」、農業クラブ活動、生徒会活動や部活動の充実を図りながらより一層の教育活動の推進に全教職員が一丸となつて推進に努めております。

活動の支援になつて御座います。同窓会からの「教育振興基金」まことにありがとうございます。国際理解教育として公募による4名の生徒のタイ研修旅行にも活用させて頂きました。更には将来同窓生の一員になる生徒の資質向上、部活動充実などのため使わせて戴きたく存じます。

今後ともご支援ご協力のほどを心からお願ひ申し上げます。校長挨拶といたします。

旭川農業高等学校同窓会総会が
開催される同窓会 幹事長
山 川 勝(38 Ab)

全国から支部長、代議員の参加のもとに2月2日旭川ロワジールホテルにて開催されました。

福島堅一会長が、母校の素晴らしい活躍を高く評価し同窓会として今後も支援していくこと、今年度は創立90



北海道旭川農業高等学校同窓会総会

周年にあたり同窓会として支援を行いたい。又、各支部総会には積極的に出席して同窓生の皆さんと交流を深め、意見をいただき同窓会活動に生かしていくとともに、支部活動を通しての母校への支援をお願いしたい挨拶がありました。

岡本幹也校長は、赴任して1年になるが素晴らしい学校に来て幸せである、生徒の礼儀正しき、農業クラブ活動の活躍、部活動の熱心な取り組みがあり、新年度の入学希望者が多く高い倍率になったことは喜ばしいが、70名余りが入学できない。将来は学科の増設が必要になるのではないかと同窓会の協力をお願いしたい挨拶がありました。

議事は、松原朗永山西支部長の議長で進められ、事業報告、決算の承認、事業計画、予算案については、慎重に審議され承認されました。

また任期満了に伴う役員改選では、役員選考委員長、上柴隆利神居支部長から会長、副会長3名、監査2名の選出結果報告がなされ全員の再任が決定。その後、福島会長から幹事長、常任理事3名、事務局長の委嘱が行われました。新役員は別欄に掲載してあります。

平成26年の同窓会の集いの

実行委員期間に、51年卒期とし実行委員長に齋藤敏明氏を選出し承認されました。

その他では、90周年記念事業についての支援と同窓会としての取り組みは、今後役員会で検討し決定次第周知したい。

議長退任挨拶で総会が終了しました。

引き続き、平成25年永農・旭農同窓生の集いが行われ、来賓に町長、組合長、恩師、旧

旭農近況報告

教頭
宮本 匠

同窓会会員の方々には、日頃より母校の教育活動へのご支援、ご協力を賜り、様々な面からお力添えをいただいておりますことに、この場をお借りして、心より感謝申しあげます。

さて、同窓会機関誌の発行にあたり、生徒の状況等を報告させていただきます。

部活動

- 野球部・バレーボール部
- バスケットボール部
- ソフトテニス部・弓道部
- 陸上部・スキー部
- サッカー部・バドミントン部
- 卓球部
- 演劇部・美術部・吹奏楽部
- 家政部・写真部・書道部
- 自然科学部

◆第64回日本学校農業クラブ
北海道連盟全道実績発表大会

師、現職職員、同窓会顧問をはじめとする300名の出席をいただき盛大に開催されました。実行委員長の大塚勝子氏(L50卒、生活科1期生)からの、初めての女性実行委員長としての挨拶は意義深く新たな一歩が感じられ、参加者もお互いの絆を深め、学校時代の青春を思い出したひと時に話がはずむ中散会となりました。



◆学校祭(旭農祭) ウィンドウアート



◆タイ研修 訪問先高校の先生・生徒と

学 科 名	1年生			2年生			3年生		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
農業科学科	24	16	40	25	16	41	19	21	40
食品科学科	5	36	41	4	36	40	6	33	39
森林科学科	29	11	40	32	9	41	32	8	40
生活科学科	0	40	40	0	40	40	0	40	40
合 計	58	103	161	61	101	162	57	102	159

全校生徒数

(平成25年2月8日現在)

※全国大会(長野県長野市、佐久市、松本市、須坂市、平成24年10月23日～25日)優秀賞・プロジェクト発表(区分:食料・生産)

農業クラブ
※全国大会(長野県長野市、佐久市、松本市、須坂市、平成24年10月23日～25日)優秀賞・プロジェクト発表(区分:食料・生産)

※全国大会出場
・スキー部
第62回全国高等学校スキー大会(クロスカントリーの部)、第25回全国高等学校選抜スキー大会(クロスカントリーの部)

外局

○放送局・図書局ボランティア

ア局

※全国大会出場

・スキー部

第62回全国高等学校スキー大会(クロスカントリーの部)、第25回全国高等学校選抜スキー大会(クロスカントリーの部)

1大会(クロスカントリーの部)、第25回全国高等学校選抜スキー大会(クロスカントリーの部)

選抜スキー大会(クロスカントリーの部)

トリの部)

トリの部)

トリの部)

トリの部)

トリの部)

トリの部)

トリの部)

トリの部)

トリの部)

トリの部)

トリの部)

トリの部)

トリの部)

トリの部)

トリの部)

トリの部)

トリの部)

トリの部)

トリの部)

トリの部)

トリの部)

トリの部)

トリの部)

トリの部)

トリの部)

トリの部)

トリの部)

トリの部)

トリの部)

トリの部)

トリの部)

トリの部)

トリの部)

トリの部)

出身市町村別生徒数
(平成25年2月8日現在)
全校生徒は、482名(男子37%、女子63%)、出身市町村別に見てみると旭川市の生徒が非常に多く、全体の79%の割合になっています。

市町村	生徒数	市町村	生徒数
旭川市	380	鷹栖町	7
東川町	16	美瑛町	9
東神楽町	7	比布町	10
上川町	2	和寒町	4
当麻町	34	その他	1
愛別町	12	合計	482

進路動向

(平成25年2月8日現在)

道内高校生の就職内定率は72.5%なので、本校生徒は健闘していますが、特に就職については、厳しい状況が続いています。今後とも、進路指導部を中心として、早期からの進路指導に心がけていきます。

	希望者数	決定者数	決定率
進 学	66	62	93.9%
就 職	92	71	77.1%
自 営	1	1	100.0%
全 体	159	134	84.2%



1年全学科田植え実習



トラクタ実技学習



家畜審査競技の学習

農業科学科



加工原料の生産



加工実習(イチゴジャム製造)



あさがお販売会

食品科学科



卒業記念品(名刺入れ)製作



黒岳登山



毎木調査

森林科学科



花フェスタガーデニングコンテスト



プリザーブドフラワー講習会



園芸テーブルの活用

生活科学科

支部だより

札幌支部
坂尻 謙二 氏
(53F)小樽支部長
木 庄 一 氏
(27Fa)

札幌支部では昨年第四〇

回記念の総会(懇親会)を盛況に開催し、恩師の先生方をはじめ交友を大いに深めました。また年々参加者も減少しており、第50回の開催に向けて参加しやすい環境を作りたいと考えています。

そんな年月の中を札幌の

初夏を彩る「花フェスタ」が毎年六月下旬に札幌の大通公園で開催されています。その中で北海道農業高校生ガイディングコンテストも行われています。この大会で昨年「旭農」は三年連続の大賞に輝きました。母校の素晴らしい作品を間近で観る嬉しさと同時に、在校生の頑張りによって「旭農」の名を示してもらっている気持ちです。どうぞ同窓生のみならず、この若い在校生の活躍をぜひ今年も観に来て下さい。旭農をはじめ全道の農業高校生の頑張っている姿をぜひ観て下さい。そして同窓会に思い切つて参加してみませんか。札幌支部の活動は、六月下旬の大通公園を觀て応援の程を、みなさんよろしくお願ひ致します。

本支部は、胆振管内の一市四町に在住する同窓生で構成され、登録会員57名であります。

平成16年度に支部組織が胆振管内全域となった時点は96名でしたがその後、退会者や転居者の発生で減員となっております。

当支部の活動は、年一回の総会開催、会員名簿の発行、懇親会(パークゴルフ)開催を実施しています。しかし、最近になってそれらの参加者が年を追うごとに減少していることが悩みの種です。

本年度の実績は、機関誌配布に併せて総会開催の案内状を全会員に返信用葉書を同封で郵送しておりますが返信者51%、内出席者28%です。又、年会費(千円)の納入者は46%、懇親会参加者は11%とどれをとっても誠に寂しい数字です。

支部の活性化には何となくも多数の参加者が第一です。今後とも支部発展のために微力ながら尽くしたいと考えております。

天幕演習林への「記念植樹」

中 林 勲(42F)

昨年の1月28日、同窓会に続き開催された同級会で、苦節45年を迎えた事に對して、記念に何か出来ないかと盛り上がり、議論を重ね、誕生したのが天幕演習林旭森への「記念植樹」。

早速、岡本校長、宮本教頭に相談をし了解をいただく。更に深い絆をとり実行委員会をつくりネオン街に。例の如く秘蔵の二畝が、三畝として四畝と。身体もすっかり出来上がり用意も万端6月17日の当日を迎える。

前日までの平穏な天候が一転雨模様。老体に鞭打ち樹高2mのエゾヤマザクラ3本を植樹、そして、キハダクルミ・ヤチダモを組み合わせたモニュメントを建て、参加者17名で記念写真を。帰郷後、冷えた肉体をサウナで暖め、行事の締めには居酒屋へ。懐かし(45年経過)の友との歓談で盛り上がりは最高潮。

そんな中で、北の大地「北海道の森づくり」運動等で進められて、植樹・育樹運動への参加や、その一端を担う「記念植樹用の苗木」樹種、数量を把握し、計画的な生産を旭農生徒が行い、事業(?)とすることも将来的に重要であるとの結論で宴を閉じた。

最後に岡本校長、許可をいただいたきありがたうございました。



永農・旭農同窓会 支部組織役員一覧

(平成25年3月1日現在)

支 部 名	支 部 長 名(卒期)	郵便番号	住	所	支 部 名	支 部 長 名(卒期)	郵便番号	住	所	
旭川中央	安田 佳正(59F)	070-0023	旭川市東3条6丁目3-8	中富良野 上富良野 士名寄 札別 岩見沢 滝川 深川・沼田 留萌 芦別 北網紋 小幌 日幌 遠浜 枝幸 苦路 道根 倶知安	安井 士八(43Ab)	071-0700	空知郡中富良野町東5線北15	西村 昭教(44Aa)	071-0522	空知郡上富良野町島津5番地
旭川東北	大門 和忠(29H)	078-8238	旭川市豊岡8条5丁目6-33		和田 敏明(45Aa)	096-0017	名寄市西7条南10丁目			
旭川北	浅田 武司(34Ab)	070-0876	旭川市春光6条9丁目7-28		富田 義輝(50H)	068-0808	札幌市南区真駒内上町5-2-3			
永山東 (帯広市)	谷田 義一(27Aa)	079-8417	旭川市永山7条19丁目3-22		高橋 新一(34Bb)	005-0012	札幌市南区真駒内上町5-2-3			
永山西 (帯広市)	松原 朗(48Ab)	079-8420	旭川市永山1条9丁目1-7		滝川 清造 富二夫(33Ab)	073-0023	滝川市緑町2丁目1番15号			
永山南	森定 一二(36Ab)	078-1272	旭川市東旭町豊田565番地		富田 修(45Aa)	074-0015	深川市深川町字メム5号線山1線			
旭川正	谷口 威裕(42Aa)	078-8340	旭川市東旭川共栄255番地		橋村 博(55Aa)	078-3457	留別郡小平町字大板311番地			
旭川東	森本 邦男(38Ab)	071-8104	旭川市東鷹栖4条2丁目636-218		見深谷 正信(30F)	090-0035	北見市北斗町3丁目7-11			
旭川東	浅田 精一(33P)	071-8134	旭川市末広4条3丁目5-7		走春田 淑郎(28Fa)	093-0042	網走市潮見9丁目7番4号			
旭川東	居上 隆利(35Ab)	070-8013	旭川市神居3条8丁目1-2		別本田 勝樹(37H)	093-0731	紋別郡湧別町字芭露260番地			
旭川東	辻 義照(26Fc)	070-8007	旭川市神楽7条9丁目2-5		酒井 未治(32F)	080-0021	帯広市西11条南24丁目3号			
旭川西	山本 哲夫(35P)	071-0181	旭川市西神楽1線15号		苦小 牧 笠木 庄一(27Fa)	053-0021	苫小牧市若草町5丁目12-304			
旭川西	橋本 祐一(24F)	070-8051	旭川市江丹別町嵐山54		高延 柏崎 雅(25Ab新)	057-0034	浦河郡浦河町堺町西5丁目2-15			
旭川西	高橋 義久(38F)	078-1744	上川郡上川町北町34番地6号		別 濱谷 勝義(55F)	098-3541	天塩郡遠別町字北浜91-2			
旭川西	高井 優(46Ab)	078-1401	上川郡愛別町字愛別1324番地		頓 東雲 良三(22Fb)	098-5721	枝幸郡浜頓別町南1番1号			
旭川西	(愛別町農業委員会)	078-1490	上川郡愛別町本町179番地		幸 柴田 雅紀(H1Aa)	078-3637	苫前郡苫前町字九重			
旭川西	中道真佐義(46Ab)	098-0113	上川郡和寒町字菊野	苦路 奥山 房雄(34F)	084-0903	釧路市昭和町1丁目3-7				
旭川西	梶山 良一(38Aa)	078-1334	上川郡当麻町北星1-1区	根 山本 慎二(32Aa)	041-1111	亀田郡七飯町本町246番9号				
旭川西	伊藤喜代志(48Ab)	078-0321	上川郡比布町北1線4号	安 鈴木 晟督(33Ab)	359-0001	埼玉県所沢市下富1056-27				
旭川西	山崎 親友(36Aa)	071-1223	上川郡鷹栖町北野東3条1丁目2-12							
旭川東	堀塚 嘉幸(20Ab)	071-1437	上川郡東川町東7号北29番地							
旭川東	宮本 豊(42H)	071-1540	上川郡東神楽町10号南							
旭川東	照本 清光(36Aa)	071-0226	上川郡美瑛町下字莫別第1							
旭川東	岸本 和彦(48H)	076-0046	富良野市北斗町							
旭川東	土橋 頼浩(H4F)	076-8555	富良野市弥生町1番1号(市役所 農林課)							

※職域支部廃止(平成22年総会決議)

平成26年 会員多数ご参加ください

永農・旭農同窓生の集い

開催日 平成26年1月25日(土)

場所 旭川グランドホテル

実行委員長 齋藤 敏明(51Ab)

顧問 36-41・46(卒期)

委員長 51(卒期)

当番 56・61・H3・H8・H13・H18

H23(卒期)

永農・旭農同窓会本部役員・幹事

会長	福 島 堅 一(35Ab)	事務局長	荒 井 泰 史(63Aa)
副会長	長 宅 愛 志(40Aa)	事務局会計	佐 藤 広 利(52Ab)
副会長	上 野 孝 幸(41Ab)	事務局書記	伊 藤 利 浩(63F)
常任理事	高 嶋 守 守(35F)	事務局	伊 藤 吉 則(55H)
常任理事	菅 野 孝 夫(44Aa)	事務局	齊 藤 浩 義(58Aa)
常任理事	千 葉 か 子(50L)	事務局	野 田 嘉 明(61F)
監事	牧 野 勝 頼(39Ab)	事務局	千 葉 美 子(H18M)
監事	星 秀 隆(47H)		
幹事長	山 川 勝(38Ab)		

(事務局)旭川市永山町14丁目153 母校内 画(0166)48-2887-1320 画48-1360

編集後記

旭川農業高等学校同窓会機関誌「旭農」(永農通巻第49号)をお届け致します。編集に際し原稿の執筆、資料、写真等をご提供いただきました方々に深く感謝申し上げます。機関誌「旭農」は同窓生皆さんの「絆」であり「広場」でもあります。更に伝統ある旭農会の歩みを刻み、歴史の一頁にしたいと思ひます。同窓生各位のご健康とご多幸を母校よりお祈り申し上げます。

逝去された会員の皆様のご冥福を心よりお祈り申し上げます。

(文責 事務局出版)